

NOSAI おおさか

2026
夏号
vol.27



- 第10回通常総代会開催
- 収入保険 ～農業経営の安定化に向けて～
- 園芸施設共済 ～もしもに備えを～



2か月間無料！
試し読み
キャンペーン 実施中

毎週おとどけ
▲新聞QR

農業共済新聞を読めば分かるシリーズ

- 1 農業・営農の今が分かる
- 2 農政の動きが分かる
- 3 農業共済・収入保険の仕組みが分かる
- 4 所得確保や経営改善の手がかりが分かる
- 5 暮らしを豊かにするヒントが分かる

農業共済新聞

人気コーナー

- 農家や研究者のコラム「ズバリ直言」
- 農業女子が思いを寄せる「晴れ間」
- 役立つ営農技術情報
- 充実の地方版

申し込みはNOSAIへ

●口座振替のお願いについて

共済掛金等の納入方法については、農林水産省及び大阪府より職員による現金集金を無くすよう強く指導を受けていることから、農業共済事業に加入いただく際の共済掛金の納入方法は、口座振替による納入をお願いしております。現金による掛金納入には、紛失などをはじめとして様々なリスクが考えられることから口座振替への移行手続きにご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、**大阪府内すべてのJAで口座振替が可能**となっております。

NOSAI クイズ

問題

第10回通常総代会で選任された
新損害評価会委員の人数は何人でしょうか？

答え **〇〇人**

応募方法

はがきにクイズの答えと郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・広報紙に関するご意見ご感想を記入のうえ、ご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方にQUOカード(千円分)を進呈します。

vol.25の答え：23名
ご応募をいただき、ありがとうございました。厳正に抽選し、5名の方に賞品を進呈いたしました。

令和8年
10月31日
(当日消印有効)

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※応募はがきにご記入いただいた個人情報は賞品の発送以外に使用いたしません。



総代会提出議案

第1号議案 令和7年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案の承認について

令和7年度事業実績		
総共済金額	1,551億0,561万円	
総支払共済金	1億 780万円	…詳しくは4ページ参照

第2号議案 令和8年度事業計画書及び業務収支予算書の承認について

令和8年度事業計画		
総共済金額	1,587億5,953万円	
令和8年度業務収支予算額	4億1,389万円	…詳しくは5ページ参照

第3号議案 令和8年度事務費賦課金額及び徴収方法の承認について

賦課金額	7,024万円
------	---------

第4号議案 役員報酬並びに顧問料、損害評価会委員、共済支部長及び資金管理委員会委員の報酬について

役員報酬	23人	1,125万円以内	弁護士・税理士顧問料	2人	86万円以内
損害評価会委員手当	62人	62万円以内	支部長報酬	1,789人	1,400万円以内
資金管理委員報酬	1人	6万円以内			

第5号議案 借入金の方法、利息の利率及び償還方法について

最高借入額	6億円
-------	-----

第6号議案 余裕金の運用に係る預入先について

府内農業協同組合、都市銀行等含め19金融機関

第7号議案 特別積立金の取崩しについて

損害防止費分（農作物、果樹）	430万円以内
----------------	---------

第8号議案 損害評価会委員の選任について

任期満了に伴う改選 65人
任期：令和8年7月1日から令和11年6月30日

第9号議案 定款の一部改正について

「公告の方法」を「事務所の掲示板に掲示」から「インターネットに掲示」に改正を行います。

第10号議案 事業規程の一部改正について

家畜共済に係る共済目的の対象範囲の見直しについて改正を行います。

第11号議案 農作物共済及び園芸施設共済に係る危険段階別共済掛金率の改定について

共済掛金標準率の一般改定に伴い、危険段階別共済掛金率の見直しを行います。

第12号議案 実施体制の改善計画の点検と取組方針について

組合が将来にわたって安定的に事業運営を行える実施体制とするため、現状の課題等を整理し、5年間を対象とした改善計画を策定します。

附帯決議案

本総代会の議決事項について、行政庁の認可等のために修正する必要が生じた場合には、決議の趣旨に反しない範囲において、字句の修正の権限を組合長に一任する。



閉会のあいさつをする
半田 益宏副組合長



議長に選出された
茨木市の吉田公俊総代



開会のあいさつをする
吉田 一之組合長

総代会とは

組合員の代表である総代が、理事から提出された議案を審議し、組合運営の方針を決める最高意思決定機関です。

令和8年6月30日、大阪市中央公会堂で第10回通常総代会を開催しました。
当日は、総代定数123人のうち、110人（本人出席73人、書面出席37人）の出席と、関係機関から多数の来賓を迎えました。
吉田一之組合長のあいさつに続き、大阪府市場・検査指導課榎内伸悟課長（部長祝辞代読）、近畿農政局大阪府拠点有江涉地方参事官、守口市地域振興課宇都宮功課長より祝辞をいただき、議事に入りました。
議長には茨木市の吉田公俊総代が選出され、令和7年度事業実績や令和8年度事業計画・業務収支予算など、提出された12議案と附帯決議案は、慎重な審議を経て、全て原案通り可決承認されました。
今年度も農業経営の安定と発展のために、役員一丸となって取り組んでまいります。



第10回通常総代会開催
全12議案・附帯決議案を可決承認

令和8年度 事業計画

引受計画 総額 1,587億5,953万円(総共済金額)



農作物共済

●引受面積	238,450a
●共済金額	2,042,109千円
●農家負担掛金	1,461千円



家畜共済

●引受頭数 死亡廃用共済	1,210頭
疾病傷害共済	770頭
●共済金額	321,589千円
●農家負担掛金	19,396千円



果樹共済 (令和8年産)

●引受面積	2,072a
●共済金額	48,196千円
●農家負担掛金	212千円



園芸施設共済

●引受棟数	3,196棟
●共済金額	5,267,569千円
●農家負担掛金	20,518千円



建物共済

●引受棟数	16,398棟
●共済金額	149,938,070千円
●農家負担掛金	145,548千円



農機具損害共済

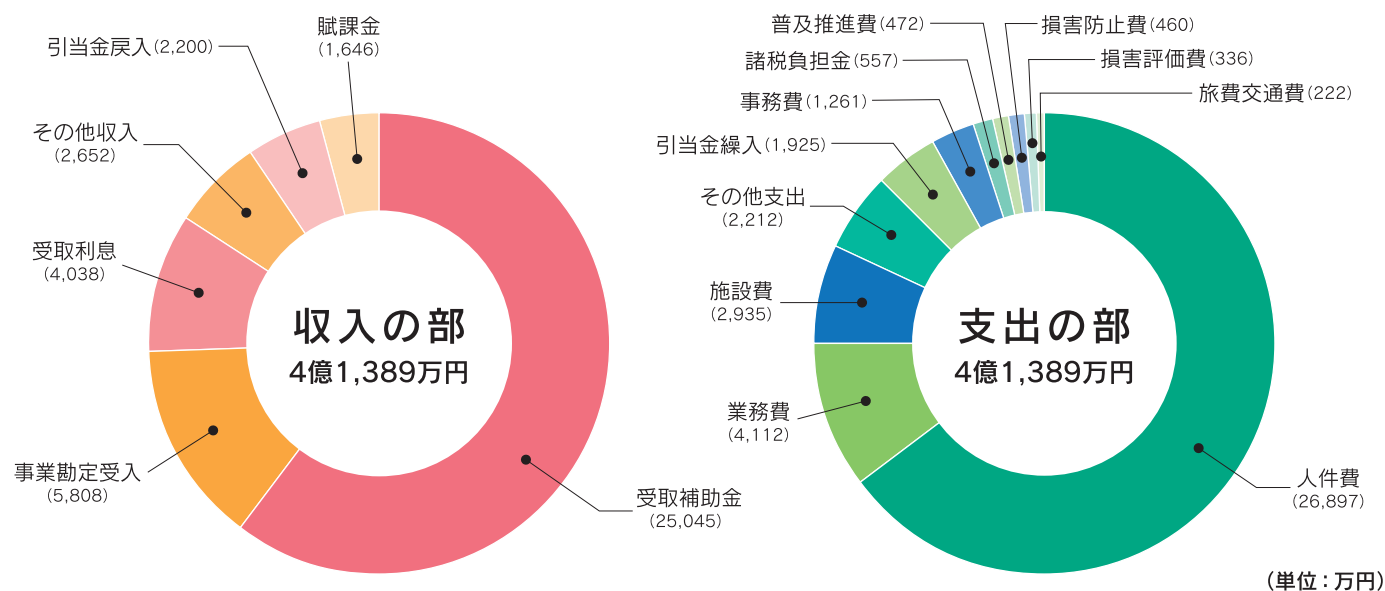
●引受台数	500台
●共済金額	1,125,000千円
●農家負担掛金	5,625千円



保管中農産物 補償共済

●加入口数	17口
●共済金額	17,000千円
●農家負担掛金	48千円

令和8年度 業務収支予算



令和7年度 事業実績報告

引受実績 総額 1,551億0,561万円(総共済金額)



農作物共済

●引受面積	233,263a
●共済金額	1,635,390千円
●主な共済事故	獣害、病害、虫害、干害、風水害



家畜共済

●引受頭数 死亡廃用共済	1,273頭
疾病傷害共済	760頭
●共済金額	311,022千円
●主な共済事故	死亡廃用共済: 泌乳器系、運動器系など 疾病病傷共済: 生殖器系、消化器系など



果樹共済 (令和8年産)

●引受面積	2,072a
●共済金額	48,196千円
●主な共済事故	獣害、病害、干害など



園芸施設共済

●引受棟数	3,134棟
●共済金額	5,185,257千円
●主な共済事故	施設: 台風、低気圧の通過など 施設内作物: 病害



建物共済

●引受棟数	16,026棟
●共済金額	146,861,110千円
●主な共済事故	落雷・給排水設備に生じた事故に伴う水濡れ損・強風など



農機具損害共済

●引受台数	462台
●共済金額	1,047,640千円
●主な共済事故	接触、異物の巻き込み、墜落、衝突など



保管中農産物 補償共済

●加入口数	17口
●共済金額	17,000千円
●主な共済事故	なし

令和7年度の農家負担掛金と支払共済金

共 済 事 業 名	農家負担掛金(円) (納めていただいた金額)	支払共済金(円) (お支払いした金額)
農 作 物 共 済	1,263,849	6,409,941
家 畜 共 済	15,644,385	32,974,505
果 樹 共 済	212,572	181,440
園 芸 施 設 共 済	18,323,717	3,906,607
建 物 共 済	143,545,295	54,544,962
農 機 具 損 害 共 済	5,211,161	9,786,057
保管中農産物補償共済	50,500	0
合 計	184,251,479	107,803,512

新総代を紹介

任期満了に伴う改選が行われ、新たに123名の総代が、次のおり就任されました。（敬称略・順不同）

【任期】令和8年5月1日から令和11年4月30日まで

総代とは：組合員の代表として、NOSAIの最高意思決定機関である総代会で、事業計画や予算など組合運営の方向を決める重大な役割を担っています。

高槻市 (定数6名)	中西満男	樋上繁昭	西河大輔	寝屋川市 (定数2名)	南昌男	池田道夫	大阪市 (定数2名)	乾準一郎	石原行祐
吹田市 (定数2名)	奥善孝	吉岡和信	井藤昌浩	門真市 (定数2名)	岩田隆行	岸田勝次	赤阪雄司	泉佐野市 (定数5名)	松倉利治
茨木市 (定数8名)	吉川昭	栗生隆	岡本康夫	河内長野市 (定数3名)	榎木完次	中野義弘	上野祐助	阪南市 (定数2名)	瀬戸正和
能勢町 (定数5名)	中澤正幸	百々孝之	守口市 (定数2名)	西山成美	大西正昭	藤江正和	天野茂雄	柏原市 (定数2名)	石田敬治
箕面市 (定数2名)	北田栄次	岸本雅巳	東大阪市 (定数2名)	山口裕之	山田敬治	南野靖博	柴田武和	交野市 (定数2名)	矢寺成次
箕面市 (定数2名)	池田廣	吉岡和信	八尾市 (定数2名)	井藤昌浩	石田勝巳	北田政富	辻本年治	大東市 (定数2名)	北林元宏
島本町 (定数2名)	岩田吉一	大西忠範	豊能町 (定数2名)	新谷芳宏	上田敏一	豊能町 (定数2名)	今西勝美	西河大輔	池田道夫
摂津市 (定数2名)	樋上繁昭	川東繁	豊能町 (定数2名)	新谷芳宏	上田敏一	豊能町 (定数2名)	今西勝美	西河大輔	池田道夫

田尻町 (定数2名)	西阪節男	射場重幸	岬町 (定数2名)	森脇郭亘	辻康一	太子町 (定数2名)	東義明	建石良明	河南町 (定数3名)	八田士	谷口正輝	奥野正幸	笠松寛賢	南計利
高槻市	中村隆弘	吹田市	西盛	茨木市	松本好博	摂津市	佐々木博	島本町	横山豊	池田市	吉岡和信	箕面市	池永繁幸	豊中市
能勢町	平田守	岡本一志	田和善治	高木俊樹	豊能町	和崎昌夫	上西貢司	松本好博	松本好博	箕面市	吉岡和信	池田市	池永繁幸	豊中市
寝屋川市	山口寛司	高木正	門真市	高田昌幸	四條畷市	北河耕治	交野市	中井吉和	厚主輝男	枚方市	谷村隆	大阪市	小西豊	砂原廣治
堺市	芝野裕晃	西林嘉隆	北尻芳孝	岸和田市	泉本芳彦	貝塚市	安枝敏文	小谷安浩	泉佐野市	石垣一郎	富田林市	竹本和永	中上進一	中尾公彦
松原市	藤田敏治	和泉市	友田吉春	長尾徳一	羽曳野市	大谷憲央	藤井寺市	松宮毅	泉南市	谷大地	大阪狭山市	中山泰之	東威男	阪南市
岬町	坂原勇治	太子町	澤田文男	河南町	浅尾平一	千早赤阪村	岡本義嗣	関係機関・学識経験者	磯和広子	勝井一恵	磯部武志	森川信也	山田庸子	飯村誠
									草刈真一	虎谷卓哉	辻本章			

新損害評価会委員を紹介

任期満了に伴い、第10回通常総代会において65名の損害評価会委員が選任されました。（敬称略・順不同）

【任期】令和8年7月1日から令和11年6月30日まで

損害評価会委員とは：災害の損害防止や認定について調査審議するほか、評価地区ごとの均衡を図るための抜取調査を行います。

高槻市	中村隆弘	吹田市	西盛	茨木市	松本好博	摂津市	佐々木博	島本町	横山豊	池田市	吉岡和信	箕面市	池永繁幸	豊中市
能勢町	平田守	岡本一志	田和善治	高木俊樹	豊能町	和崎昌夫	上西貢司	松本好博	松本好博	箕面市	吉岡和信	池田市	池永繁幸	豊中市
寝屋川市	山口寛司	高木正	門真市	高田昌幸	四條畷市	北河耕治	交野市	中井吉和	厚主輝男	枚方市	谷村隆	大阪市	小西豊	砂原廣治
堺市	芝野裕晃	西林嘉隆	北尻芳孝	岸和田市	泉本芳彦	貝塚市	安枝敏文	小谷安浩	泉佐野市	石垣一郎	富田林市	竹本和永	中上進一	中尾公彦
松原市	藤田敏治	和泉市	友田吉春	長尾徳一	羽曳野市	大谷憲央	藤井寺市	松宮毅	泉南市	谷大地	大阪狭山市	中山泰之	東威男	阪南市
岬町	坂原勇治	太子町	澤田文男	河南町	浅尾平一	千早赤阪村	岡本義嗣	関係機関・学識経験者	磯和広子	勝井一恵	磯部武志	森川信也	山田庸子	飯村誠
									草刈真一	虎谷卓哉	辻本章			

加入者に
聞いた!

私が収入保険を選んだ理由

● **今後の展望**
外部の資材をできるだけ投入しないで、土壌生物の働きを最大限生かすリジエナティブ（環境再生型）農業を試行しています。腐植の蓄積と窒素固定細菌の増殖には時間がかかるので、焦らずに土という財産を育てていきたいです。

● **収入保険の魅力は？**
結果的に保険に加入したことで、保険金を受け取ることができ、本当に助かっています。気候危機・異常気象が日常になった今、技術力だけでカバーできない事態が頻発しています。最後の砦となる収入保険には入っておいて損はないと思います。

● **今まで、収入が下がった経験はありましたか？**
以前はそんなに大きな減収もなく営農できていましたが、ここ数年の急激な高温化や干ばつで減収を余儀なくされています。

● **農業共済制度には加入していましたか？**
園芸施設共済には以前から加入しています。

● **収入保険に加入された理由は？**
加入を迷っていたところ、NOSAI職員が積極的に勧めてくれたので、加入を決意しました。



能勢町
よしむら じろう
吉村 次郎さん(48歳)
経営内容:ハウス11棟22畝(トマト、ネギ、キュウリなど)、露地野菜50畝(季節野菜)、水稲45畝、イチジク10畝



農業経営の安定化に向けて 収入保険のご検討を!

収入保険は、さまざまなリスクに対応できるセーフティネットとして、農業経営に欠かせない制度となっており、年々加入者も増加

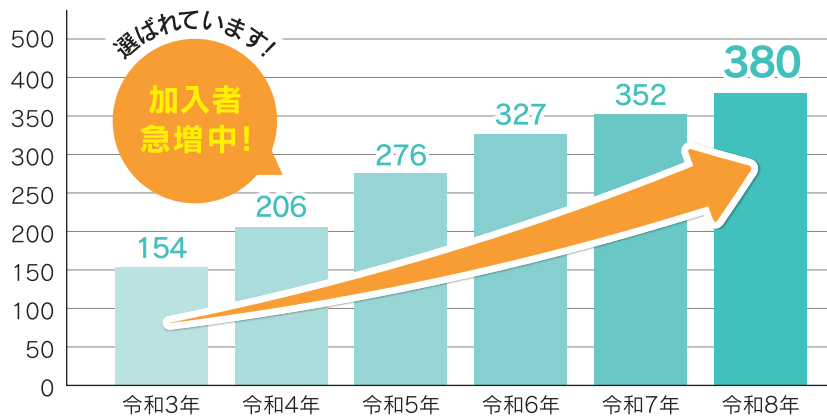
しています。
農業経営の安定化に向けて、ぜひ加入をご検討ください。

1 さまざまなリスクをカバー！ 補償の範囲



天候や市場価格など、農業経営のあらゆるリスクに備え、収入減少を幅広く補償します。自然災害だけでなく、予期せぬ価格低下による損失まで手厚くカバーし、経営を強力に守ります。

2 実績が証明！ 府内における加入者数の推移



青色申告をしていれば加入できます。まずはNOSAIにご相談ください。
変化の激しい時代だからこそ、確かな備えを。経営安定の第一歩をここから。

3 保険料等の目安

※令和9年契約の場合(国庫負担後の加入者負担額)

販売収入 (平均)	保険料等 (年間)	積立金 (年間)	加入者 負担額合計
50万円	10,782円	11,250円	22,032円
100万円	17,064円	22,500円	39,564円
500万円	67,320円	112,500円	179,820円
1,000万円	130,140円	225,000円	355,140円

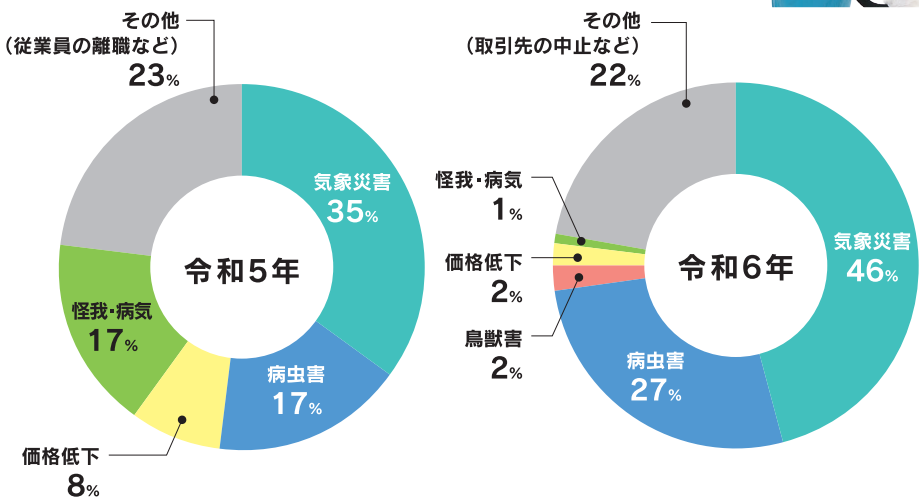
国庫負担額…保険料等は50%、積立金は75%を国が負担します。積立金は補てんに使わなければ翌年に繰越し、使わずに継続加入しなかった場合は全額返金します。

※保険方式80%+積立方式10%を選択した場合の負担額等となります。加入金額(平均販売収入)の9割を下回った場合に補てん金をお支払いします。

4 保険金の支払い状況

年度	保険金	支払件数	支払率
4	95,047千円	62件	30.1%
5	73,510千円	77件	27.5%
6	77,598千円	89件	27.2%

●保険金等支払要因別実績



毎年、
約3割の加入者に
保険金をお支払い
しているんだね!



収入保険加入者の皆様へ(お知らせとお願い)

令和7年契約から、次の通知の遅延※をした場合は、保険金等の支払いが免責となり減額されますのでご注意ください。

①営農計画(品目・作付面積等)を変更したとき
②補償対象となる事故が発生したときの通知

※保険期間終了後に初めて通知があった場合



詳しい内容は
こちら
(パンフレット)



収入保険
シミュレーションは
こちら



収入保険
紹介動画は
こちら



加入者に
聞いた!

私が園芸施設共済を選んだ理由

●**今後について**
「良いものを作る」という理念のもと、自分の目が届く範囲の規模で品質を守る経営を続けていきたいです。

●**未加入者へのアドバイスはありますか?**
異常気象が続く今、「いつ何が起こるか分からない」のが農業で、災害時にいきなり多額の修繕費を用意するのは難しいものです。いざという時に経営を守ってくれるお守りとして、加入しておくべきです。

●**共済金を受け取ったことはありませんか?**
加入後の2020年・22年・24年に突風や台風でビニールが飛ぶ被害が発生しましたが、補償を受けられたため、園芸施設共済は経営の支えになっています。加入していて本当に助かりました。

●**園芸施設共済に加入した理由は?**
府内に甚大な被害を与えた2018年の台風被害をきっかけに加入しました。国の補助金を受ける条件に共済加入があったことが決め手ですが、加入していて良かったと思う場面は多いです。



泉佐野市
つじ ひろお
辻 裕男さん(61歳)
経営内容:ハウス9棟25㍓
(水ナス、イチゴ)、
露地45㍓
(水ナス、ブロッコリー)



大切な園芸施設に もしもに備えを!

近年、自然災害は激甚化・頻発化しており、いつどこで被害が起こるかわかりません。大切な園芸施設を守るためには、日頃からの備えが重要です。
大阪府では、府内の園芸施設のうち、令和7年度の引受戸数は840戸、引受棟数は3,134棟で、**約7割の農業者が加入**しています。
もしもに備え、ぜひ加入をご検討ください。



おすすめのポイント

- 1 国が掛金の半分を負担! 掛金がお得。**
共済掛金の50%を国が負担。だから、安心でリーズナブルな掛金です。
- 2 附帯施設や撤去費用などもカバー!**
選択により、換気施設など附帯施設や撤去費用、復旧費用も補償します。
- 3 特約追加で 小規模損害も補償。**
特約を追加することで、損害額が1万円を超える場合から補償を受けられます。小規模な損害もカバーします。
- 4 選べるプランで 掛金を節約。**
補償内容を限定することで、掛金を大幅に安く抑えることができます。プランもご用意しています。

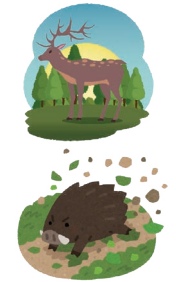
NOSAIからのお知らせ

有害鳥獣損害防止事業のお知らせ

水稲共済または果樹共済加入組合員の農作物被害を防止・軽減するための柵・装置などの資材費の一部を助成します。

助成金の交付対象

水稲共済または果樹共済(うんしゅうみかん・ぶどう・くり)に加入もしくは、水稲共済や果樹共済から収入保険に移行した加入者の圃場や樹園地をイノシシやシカなど有害鳥獣からの被害を防止するため、令和8年度または令和7年度産の収穫後に購入し設置した柵・装置(イノシシ・シカネットや鳥よけの防鳥網などは対象外)の資材費が対象です。
●個人の場合・・・設置に要した資材費の2割を助成(最高30,000円)
●団体の場合・・・設置に要した資材費の2割を助成(最高100,000円)

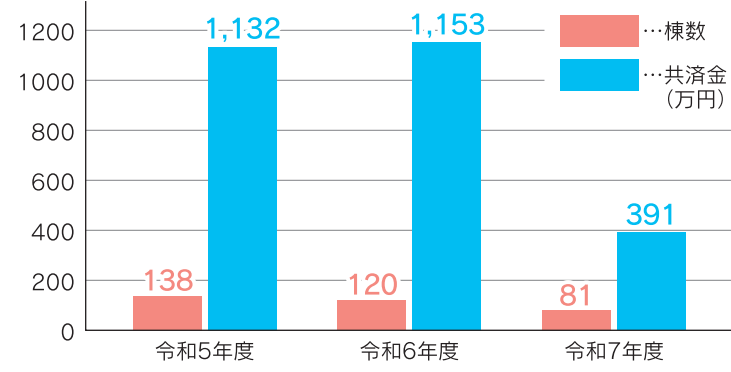


助成金の対象条件

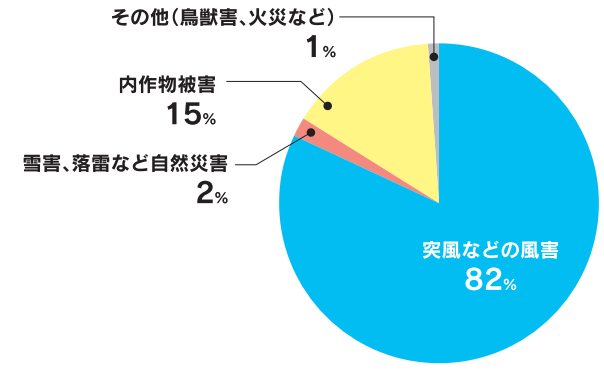
- 施設の設置者が個人である場合、設置場所は本人が加入している共済目的(水田及びうんしゅうみかん園・ぶどう園・くり園)で、今後も営農の継続が確実と見込まれること。
- 施設の設置者が団体である場合、原則として組合員複数以上の受益がある隣接する一団となった土地で、今後も営農の継続が確実と見込まれること。
- 以前に本事業で申請を行った圃場等については、追加購入資材であっても申請から5年間は申請できません。
- 詳しくはNOSAIまでお問い合わせください。

.....
交付申請書の提出期限
.....
令和8年10月31日
(うんしゅうみかんは12月29日)まで!

●近年の共済金支払実績



●令和5年から7年の事故要因別内訳



掛金等の例

- 設置例・・・200㎡、補償割合8割を選択した場合
- 本体骨格材・・・パイプ
- ビニール被覆材・・・農PO、厚み0.1mm

パイプハウス:設置年数1年		ぶどうハウス:設置年数1年	
補償額	761,897円	補償額	363,811円
掛金等	9,493円(年額)	掛金等	4,533円(年額)
パイプハウス:設置年数10年		ぶどうハウス:設置年数10年	
補償額	469,897円	補償額	236,611円
掛金等	5,854円(年額)	掛金等	2,947円(年額)

詳しい内容は
こちら
(パンフレット)



園芸施設共済
紹介動画は
こちら



トカイナカで収穫体験を



6月27日にオープンした『北摂ブルーベリーガーデン』でゆつくりと楽しい時間を過ごしてほしい」と話すのは高槻市の熊井寛さん(64歳)。

熊井さんは、5年ほど通ったブルーベリー農園の味と、オーナーとお客さんの関係性に感銘を受け、自分もブルーベリー農園を開きたいと思うようになった。非農家出身の熊井さんは、2022年から農地を探し始め、同時に農業大学校に通い準農家になった。

2年前に同市内の農地約30㍎を借受け、開園準備を始めた。ハイブッシュ系・ラビットア

イ系など約60品種730鉢を植える。うち約4割は大粒で甘みが強いなどの特徴のあるパテント品種で市販では手に入りにくいものだという。「アクアフォームを使用した養液栽培で、自動化している。農薬は使わず、納豆培養液を葉面散布し、菌がつかないように工夫している」と説明する熊井さん。

園内には人工芝の上にベンチがあるなど、休憩スペースも充実している。「時間無制限で食べ放題なので、高槻市の樫田地区という「トカイナカ」でゆっくり過ごしてもらいたい」と嬉しそうに笑う熊井さんだ。

EM菌で省力化を実現



「EM菌が支える水耕栽培と水稲の可能性を広げ、作業負担をさらに軽減し、高齢者や障害者でも取り組みやすく、環境に優しい農業を実現していきたい」と話すのは堺市の寺岸傳雄さん(73歳)と政子さん(70歳)。

定年後2011年に水耕栽培施設を立ち上げ、現在はハウス19㍎(1棟)でバジルを中心に10種類以上のハーブ類と野菜を栽培するほか、水稲70㍎を栽培している。

試行錯誤を繰り返しできたEM水耕を「苦労もあつたが今は種バエの抑制ができ、肥料持ちもよくなり一株当たりの重

量向上と品質改善に繋がった」と話す。雨水を利用する水耕栽培では水質が改善され、細菌の発生が減り農薬の使用削減や施設内清掃などの手間も大幅に軽減され、省力化に繋がっている。

水稲にもEM菌を活用し、「味がのっていて、ほかとは一味違う」と評価が高く、販売後すぐに完売する人気となっている。

今後については、より長く農業ができるようにさらなる省力化を目指し、EM(有用微生物群)の可能性の普及にも貢献していければと期待を話す。



農村の風景を守る



「農業は気候変動や野生動物の被害など、難しいことも多いですが、良いお米や野菜ができた時は何より嬉しい」と話すのは四條畷市の北河耕治さん(70歳)。水稲80㍎のほか、花卉や野菜を10㍎栽培し、JA大阪東部や学校給食に出荷する。

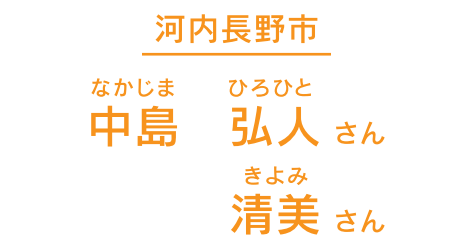
北河さんは自営業の傍ら、親の手伝いとして農業に携わってきた。早朝から草刈りを行い、休日や空いた時間で農作業を進めた。「限られた時間でできることを一つずつ続けました」と振り返る。

栽培している品目(エコ米・

季節の野菜・花卉)の中でも、特に菊の管理が難しいという。「夏場の高温や長雨による病気の発生など、気象の変化に左右されやすく、消毒のタイミングも慎重に見極める必要があります」と話す。

北河さんの住む田原地区は開発が進み、農地が年々減少している。「開発は進んでいるものの、昔からの風景は大きく変わっていません。この農村風景をこれからも守っていきたいですね」と話し、共済支部長や損害評価会委員など多くの役職を担いながら地域のために力を尽くす。

収入保険に加入し経営安定



河内長野市の中島弘人さん(52)さんは、妻の清美さん(52)とともに、農地60㍎でナス「千両二号」「ふわとろ長」、キャベツ「YR五月っ子甘藍」、ハクサイ「ちよぶき85」などを露地栽培する。

2011年に専業農家となった中島さん。「農業は、しんどいけど、作物の成長過程を目で見るのができ、楽しい」と話す。

土づくりに注力し、食品残さなどを発酵させて生産した有機質土壌安定剤「かんとリースーパー」(近畿環境サービス㈱)を圃場に投入。「水はけが良く、土壌も軟らかくな

り、病気も発生しにくくなった」と笑顔を見せる。

野菜は、河内長野市の「アグリかわちながの」とJA大阪南農産物直売所「あすかてくるで」、(株)いずみ・ファーマーズの農林産物直売所「葉菜の森」への出荷をメインにしている。

25年から収入保険に加入し「いつ何が起こるか分からない近年の異常気象に備えて加入を決意した」と経緯を話す。

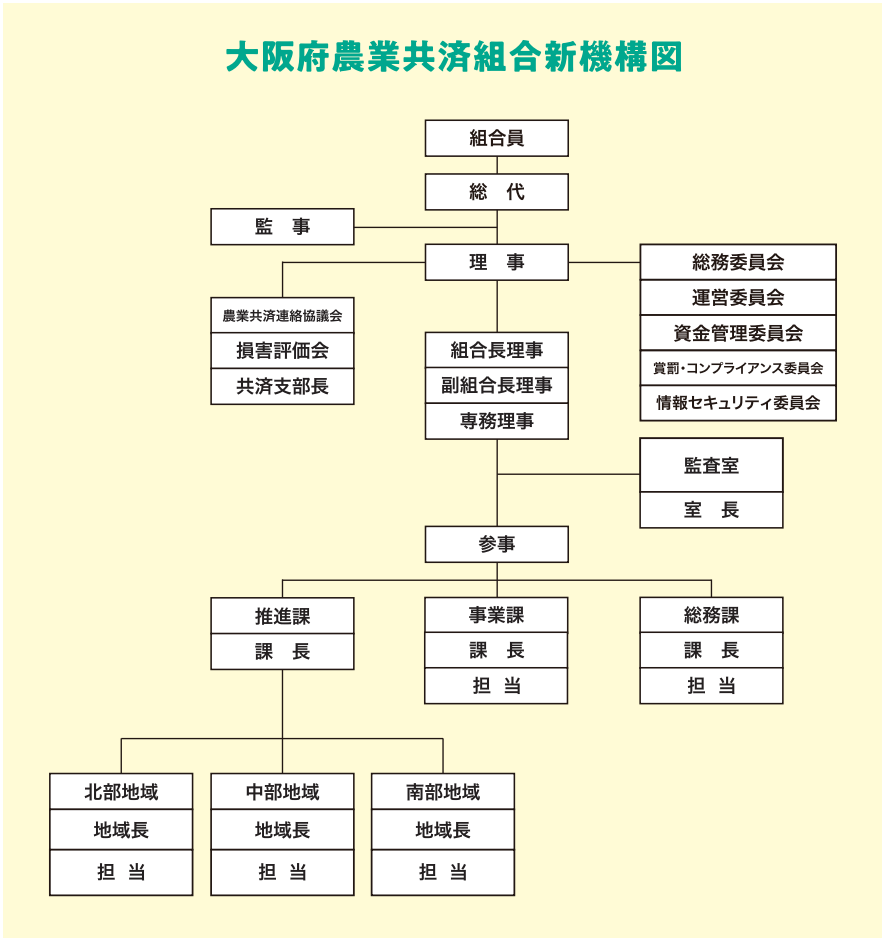
今後について、「冬場の収入確保に向け、ハウスの設置も視野に入りたい」とし、「まずは従業員が雇用できるくらいに規模に拡大したい」と中島さんは前を向く。

新執行体制のお知らせ

本所・2支所の統合により、令和8年4月1日から、新たな執行体制で取り組んでいます。
 今後も、組合員の皆様のさまざまなニーズに応えることができ
 るよう、より一層の農家サービスの向上に努めてまいります。



NOSAI大阪 新事務所写真



職員紹介

参事	辻本 章
総務課	課長 山田 圭子
	課長補佐 白江 正樹
事業課	課長 橋 和弘
	課長補佐 高萩 豊喜
	事業担当主任 高橋 勇紀
	事業担当 村上 達大
	事業担当(獣医師) 松村 宙輝
推進課	課長 浅岡 健一
	北部地域長 辻崎 義紘
	地域担当主査 虎谷 直樹
	地域担当主査 入江 亜生
	地域担当 桑原 侑汰
	地域担当 竹内 悠
	地域担当主任専門員 城 和幸
中部地域長	川口 敬三
地域担当主査	田中 秀香
地域担当主任	岡本 真一
地域担当主任	藤岡 永嗣
地域担当	見浪 祐太
地域担当	森地 拓海

南部地域長	上田 良英
地域担当主査	濱田 智之
地域担当	峯内 大一
地域担当	谷 龍之介
地域担当	工藤 研人
地域担当	平田 早紀
地域担当	笹井 浩貴
監査室	室長兼事業推進担当 丹治 亮
検査室	丹治 亮
検査室	山下 修司

推進課の各担当地域

北部地域

- 三島地区 …… 高槻市、吹田市、茨木市、摂津市、島本町
- 豊能地区 …… 池田市、箕面市、豊中市、能勢町、豊能町
- 北河内地区 …… 守口市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市、枚方市

中部地域

- 中河内・大阪地区 …… 八尾市、東大阪市、柏原市、大阪市
- 南河内地区 …… 富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村

南部地域

- 泉北地区 …… 堺市、和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町
- 泉南地区 …… 岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町

